

青少年環境教育交流セッション宣言

この宣言は、中国・日本・タイ・アメリカ合衆国など世界各国から集まった多くの学生の努力の成果です。私たちはこの EMECS 8 に参加する機会を得たことを光栄に思っています。

私たちは、EMECS 7 の「私たちの共有責任」というテーマを発展させたいと思います。責任といえば、まず心の持ち方のことを指します。しかし、環境問題に取り組むにはそれだけでは不十分です。「行動の共有」にまでもう一步踏み込む必要があります。沿岸地域と海洋の質を向上させるためには、よく考えて行動しなければなりません。

科学者の皆さんへ。ぜひご自分の研究成果を地域社会に広める努力をしてください。地域社会を巻き込むことができれば、ご研究の影響力も増すと思われます。そうすれば、人々が周囲の環境についての知識を深め、環境への影響に配慮するきっかけとなるでしょう。

学生の皆さんへ。私たちも行動を起こしましょう。私たちの世代だけが持つパワーと才能とエネルギーを使えば、影響を与えることができます。どのようにすれば自分たちの手で世界と海を守れるかを示すためには、閉鎖性海域について知っていることを教えあい、知識とアイデアを共有しなければなりません。

先生がたへ。学生と科学者との間の橋渡し役として行動してください。海洋研究の役立て方を私たち学生に教えてください。また何をどうするべきか、私たちの行動が環境にどのような影響を及ぼすかを教えてください。沿岸には多くの方が住んでいます。ですから人間の行動がどのように海に影響するか、また逆に海がどのように人間に影響するか子供たちに教える機会がふんだんにあります。

一人の力で環境の改善をいかに行うことができるかを考えると、無力感に陥ります。環境問題に最終的な決断を下す政府は、私たちからは遠い存在に思われます。私たちの声に耳を傾けてくれないことが多いのです。しかし、私たちが行動を起こし、私たちが情熱を注いでいる関心事に社会を巻き込むことができれば、政府も次第に私たちの意見を聴いてくれると信じています。湖に落ちる水の一滴のように、最初はその影響が小さくても、やがては波紋を起こすことになるのです。同様に地域社会を巻き込む活動も、初めは小さな動きでも、自分たちが学んだことを周りに伝えることで大きな活動へと成長していくのです。

私たちは皆、「グリーンな精神」を持っていますが、より良い環境を作り出すためには行動を起こし、この考え方を周囲と共有しなければなりません。このようにすれば、私たち皆で世界を変えて行くことができ、私たちの沿岸海域に本当の意味で持続可能な未来を作り出すことができると信じています。

中国 上海市
2008 年 10 月 30 日
(事務局仮訳)